

天心記念五浦美術館企画展地域連携実行委員会主催

「FROM—それぞれの日本画—」



木下めいこ「空創」2024年

**【展覧会概要】**

2020年にこれからの日本画壇を担う作家たちが、研究、挑戦、発表を目的として「FROM」というグループを結成しました。FROMという英語の言葉には「～から」という意味があります。このグループ名には、「出身や所属が様々なところ「から」集まる同じ意識を持った作家たち」が「自分なりの現代日本画への挑戦とその存在を展覧会『から』後世に向けて発信する」といった思いが込められています。

北茨城市は、明治時代に岡倉天心の指導のもと、横山大観、菱田春草、下村観山、木村武山が新しい日本画の創出に取り組んだ近代日本美術を語る上で欠かせない地です。横山大観らの絵は、今でこそ伝統的な日本画とみなされますが、当時は最先端の「現代美術」でした。「日本画の画材で、どのような新しい表現ができるか」という大観らの試みは、「FROM」の画家たちの意識と共通するものがあります。

この展覧会を、県北地域の振興を図る事業の一つと位置づけ、「地域の力を結集した」実行委員会形式で開催し、私たちが生きる令和の時代の最先端の日本画の魅力を紹介します。

《問い合わせ先》

茨城県天心記念五浦美術館 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿 2083

TEL:0293-46-5311 FAX:0293-46-5711 E-mail:kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp

展覧会担当:今瀬 佐和(いませ さわ)/広報担当:大津 友美(おおつ ゆみ)

※本リリースの記載内容は、当館ホームページで随時紹介いたします。

(<https://www.tenshin.museum.ibk.ed.jp/>)

平素より当館の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
標記の件につきまして、本書のとおりご案内申し上げます。

## 1 実行委員会の設立

### (1) 「天心記念五浦美術館企画展地域連携実行委員会」とは

近代日本画を育んだ五浦地域の歴史的背景を踏まえ、北茨城市、茨城大学等と連携し、美術鑑賞の機会や日本美術の情報を広く発信するなど、地域に密着した魅力ある展覧会を、天心記念五浦美術館において開催することで、本県文化及び県北地域の振興を図るため、地域の力を結集した実行委員会を組織した。

### (2) 実行委員会構成員：五浦美術館、北茨城市、茨城大学、FROM展作家代表 等

### (3) 北茨城市との地域連携の意義

北茨城市は、令和2年度より第5次北茨城市総合計画を策定し、「誰もが住みたい安らぎと活力にあふれるまち 北茨城」をスローガンとし、「すべての人が輝きと幸せを実感できるまちを目指して」事業を展開している。その基本目標の一つに「新しい人の流れをつくる」がある。具体的施策として「芸術によるまちづくり」を進め、「期待場」ギャラリーやアトリエなどで芸術を活用した地域づくりを推進し、高齢化が進む地域の再生・活性化を図ってきたところである。

今回、茨城県天心記念五浦美術館と実行委員会を立ち上げ、意欲にあふれた若手日本画家による「FROM展」と、老若男女を問わず楽しめる「猫を愛でたい」展を開催することによって、芸術に関心を持つ層の拡充を図ることができる。

### (4) 実行委員会が主催する2本の企画展

#### ① 展覧会名 「FROM—それぞれの日本画—」

会期：2024年9月7日（土）～9月23日（月・振）

内容：→詳細は後述

#### ② 展覧会名 「猫を愛<sup>め</sup>でたい」

会期：2024年10月26日（土）～12月8日（日）

内容：江戸時代の浮世絵から現在活躍中の作家の作品まで魅力的な猫を多数紹介する。

→詳細について会期近くに改めてプレスリリースを配布予定

### (5) 実行委員会における構成員の役割

五浦美術館：展覧会の開催、講座の開催

北茨城市：市内小中学校でのポスター掲示、市報折込みによるチラシ市内全家庭配布、  
講座の開催

茨城大学：ポスターの掲示、チラシの配布、大学図書館での猫に関する展覧会開催

FROM展作家代表：北茨城市以外での広報

他

## 2 展覧会概要

### 展覧会名 「FROM—それぞれの日本画—」

会 期：2024年9月7日（土）～9月23日（月・振）

休 館 日：月曜日（ただし、9月16日（月・祝）、9月23日（月・振）は開館。  
9月17日（火）は休館）

開館時間：午前9時30分～午後5時（最終日の入場は午後3時まで）

会 場：茨城県天心記念五浦美術館 展示室BC

入 場 料：無料

出 品 数：日本画22点

出品作家：押元一敏、川崎麻央、木下めいこ、武田裕子、田島周吾、長澤耕平、野地美樹子、  
山浦めぐみ

### 主な出品作品

木下めいこ「空創」2024年

山浦めぐみ「A Landscape -Misen, Itsukushima-」2024年

武田裕子「春のそこ おだやかなこちら」2024年

川崎麻央「韋駄天Ⅰ」「韋駄天Ⅱ」「韋駄天Ⅲ」2024年

## 3 本展のみどころ

- (1) 若手の日本画家による令和の時代における最先端の日本画を一堂に鑑賞することができます。
- (2) 初日のギャラリートークでは、8人全員が顔をそろえ、自分の作品について直接解説します。

## 4 広報文

- (1) 「FROM—それぞれの日本画—」は、出身や所属団体が様々な若手作家が、伝統的な技法を継承しながら、現代の日本画に挑戦し、後世に向けて発信することを共通の認識として開催する、大型作品が中心の展覧会です。近代日本画を育んだ五浦地域の歴史的背景を踏まえ、本県文化及び県北地域の振興を図ることを目的に「地域の力を結集した」実行委員会形式で開催します。(172文字)
- (2) 「FROM—それぞれの日本画—」は、若手作家が伝統的な日本画の技法を継承しながら、後生に向けて発信する展覧会です。近代日本画と関わりの深い五浦で「地域の力を結集した」実行委員会形式で開催します。(98文字)

## 5 会期中のイベント

### (1) 出品作家によるギャラリートーク

第1回：日時：9月7日（土）10:00～

押元一敏、川崎麻央、木下めいこ、武田裕子、田島周吾、長澤耕平、野地美樹子、山浦めぐみ  
(各10～15分ずつ)

第2回：日時：9月23日（月・振）13:00～

押元一敏、野地美樹子、長澤耕平（各10～15分ずつ）

### (2) 映画会

「名探偵ホームズ 黒馬車の影」1979年／119分／カラー／イギリス・カナダ

日時：9月8日（日）9：45～、13：30～

会場：講堂(定員114名、無料、当日受付先着順)

【広報用図版】 ※表紙の画像も提供可能です。



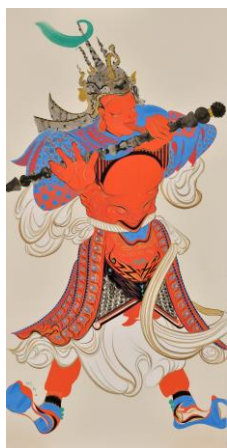
山浦めぐみ  
「A Landscape -Misen, Itsukushima-」  
2024年



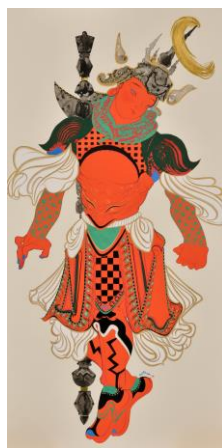
武田裕子  
「春のそこ おだやかなこちら」2024年



川崎麻央「韋駄天 I」  
2024年



川崎麻央「韋駄天 II」  
2024年



川崎麻央「韋駄天 III」  
2024年

※図版使用に際しての注意

- ・ 展示会の紹介を目的とする内容にのみご使用願います。
  - ・ 図版への文字乗せ、トリミング等の一切の加工はご遠慮ください。
  - ・ 図版使用の際は必ずキャプションを明記してください。
  - ・ 図版はデータでの提供となります。
- 広報担当まで連絡、または右のQRコードを読み込んでリクエストしてください。



【問い合わせ先】

茨城県天心記念五浦美術館 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿 2083  
TEL : 0293-46-5311 FAX : 0293-46-5711 E-mail : [kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp](mailto:kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp)  
展示会担当 : 今瀬 佐和 / 広報担当 : 大津 友美



当館HPへ